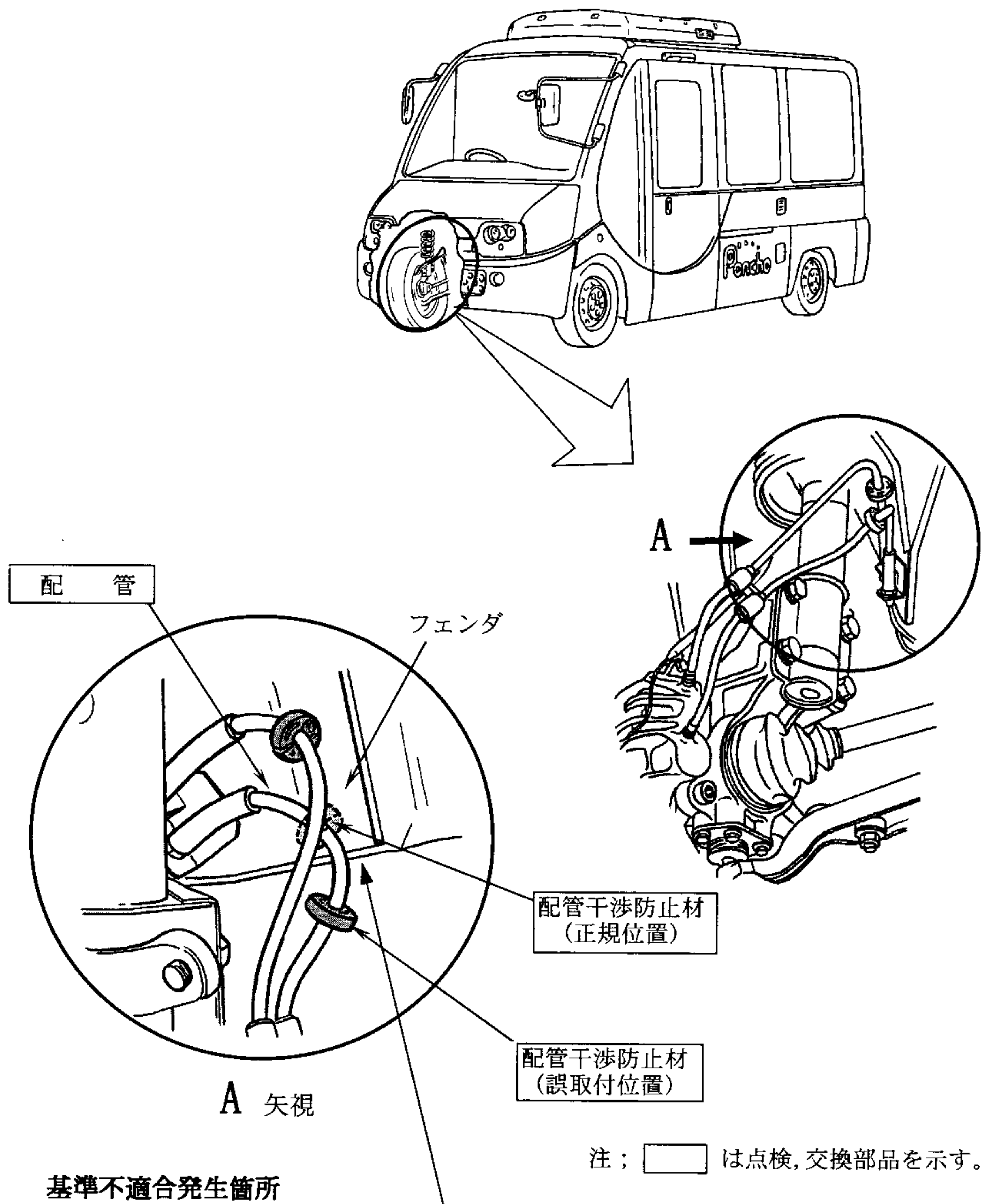


① 改善箇所説明図



主制動装置の前輪用配管に取り付けている配管干渉防止材の位置が不適切なため、ハンドル操作時に当該配管とフェンダが擦れるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該配管が損傷して制動液が漏れ、ブレーキ警報が点灯するとともに前輪が制動不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該配管の損傷状況と配管干渉防止材の取り付け位置を点検し、損傷している場合は配管を交換する。また、配管干渉防止材の取り付け位置が不適切な場合は正規の位置に修正する。

識別；ボデーメーカーネームプレートの左側取り付けビス頭部に黄色ペイントを塗布する。